

2013年6月12日 全8頁

アメリカ経済グラフポケット(2013年6月号)

2013年6月10日発表分までの主要経済指標

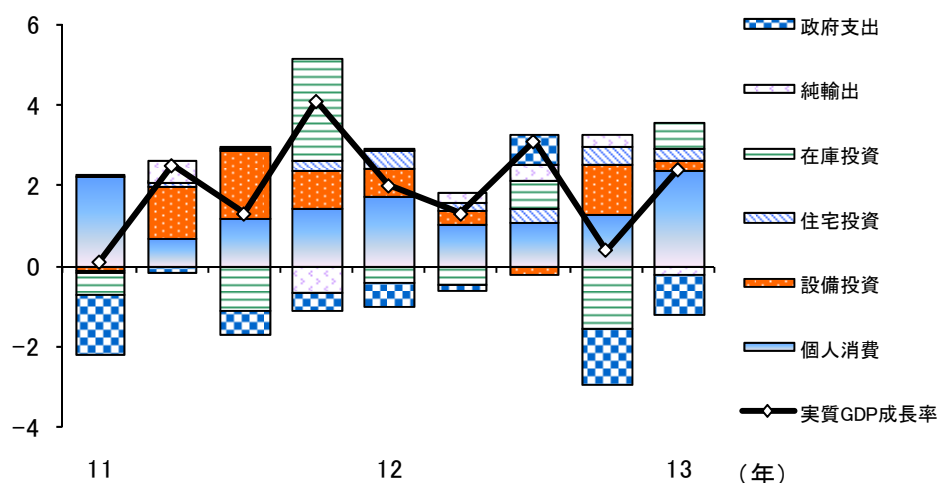
ニューヨークリサーチセンター

上野 まな美

エコノミスト 笠原 滝平

実質GDPの推移

(前期比年率、%、%pt)



(前期比年率、%、%pt)	2011			2012				2013
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3
国内総生産	2.5	1.3	4.1	2.0	1.3	3.1	0.4	2.4
個人消費	1.0	1.7	2.0	2.4	1.5	1.6	1.8	3.4
設備投資	14.5	19.0	9.5	7.5	3.6	-1.8	13.2	2.2
住宅投資	4.1	1.4	12.1	20.5	8.5	13.5	17.6	12.1
政府支出	-0.8	-2.9	-2.2	-3.0	-0.7	3.9	-7.0	-4.9
輸出	4.1	6.1	1.4	4.4	5.3	1.9	-2.8	0.8
輸入	0.1	4.7	4.9	3.1	2.8	-0.6	-4.2	1.9
寄与度								
個人消費	0.7	1.2	1.5	1.7	1.1	1.1	1.3	2.4
設備投資	1.3	1.7	0.9	0.7	0.4	-0.2	1.3	0.2
住宅投資	0.1	0.0	0.3	0.4	0.2	0.3	0.4	0.3
在庫投資	0.0	-1.1	2.5	-0.4	-0.5	0.7	-1.5	0.6
政府支出	-0.2	-0.6	-0.4	-0.6	-0.1	0.8	-1.4	-1.0
輸出	0.6	0.8	0.2	0.6	0.7	0.3	-0.4	0.1
輸入	0.0	-0.8	-0.9	-0.5	-0.5	0.1	0.7	-0.3

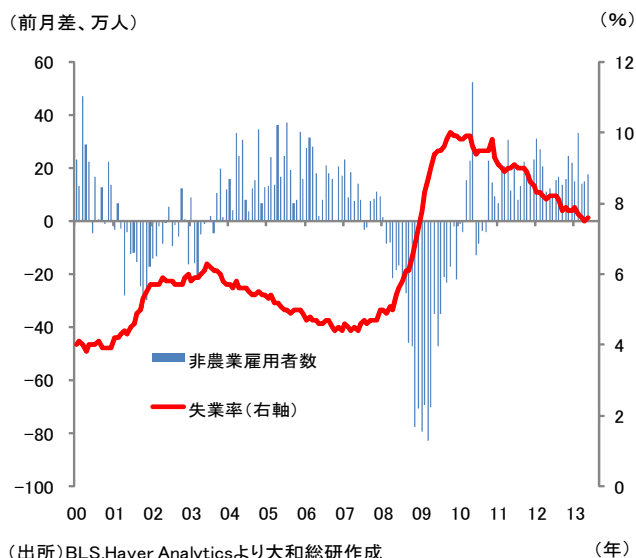
(出所) BEA, Haver Analyticsより大和総研作成

雇用環境

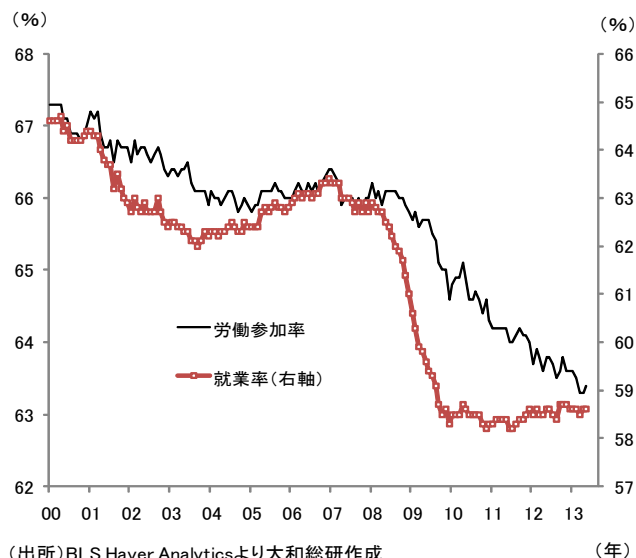
◆5月の失業率は前月比0.1%ポイント上昇し、7.6%と3月と同じであった。

◆非農業雇用者数は前月差17.5万人増と、前月の14.9万人から拡大した。非農業雇用者数の前月差の6ヶ月平均は19.4万人増であった。

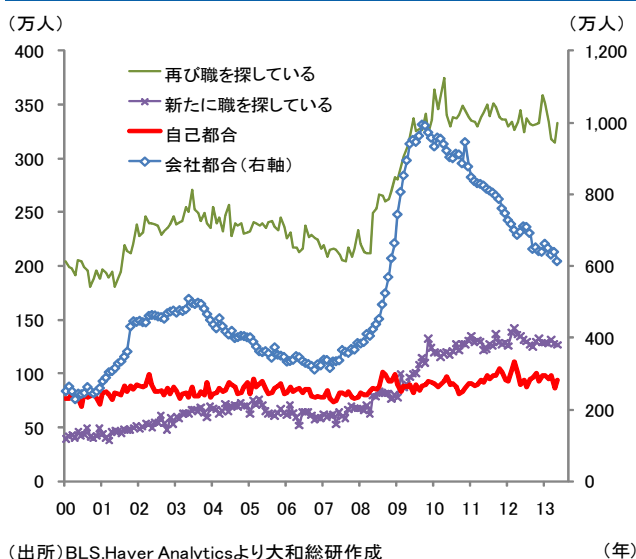
非農業雇用者数と失業率



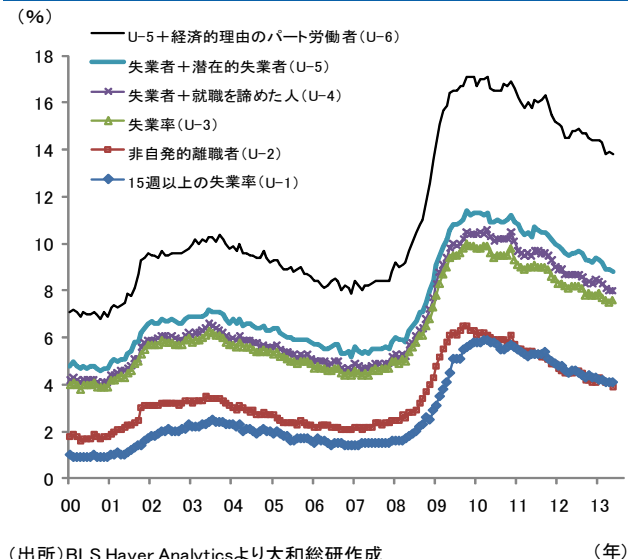
労働参加率と就業率



理由別失業者数



定義別失業率

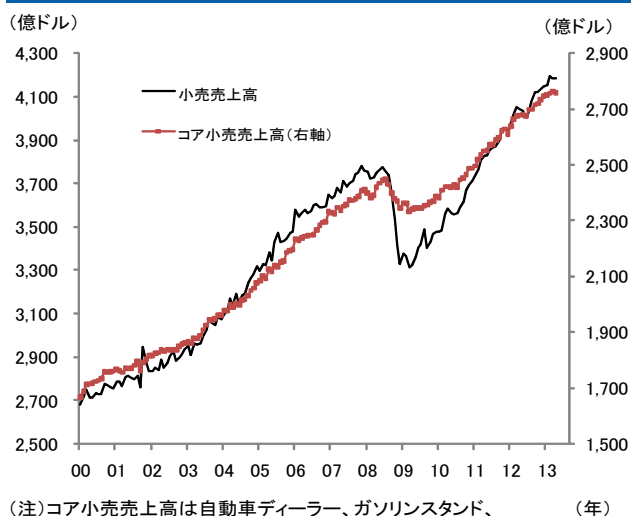


個人消費

◆4月の個人消費は小売売上高が前月比0.1%増で、前月の同0.3%減からプラスに転じた。一方で、コア小売売上高は前月比0.1%減であった。

◆5月の自動車販売台数は前月比2.5%増加し、年率換算1,523万台であった。前月は半年ぶりに1,500万台を割り込んだが、5月は再び1,500万台以上に回復。

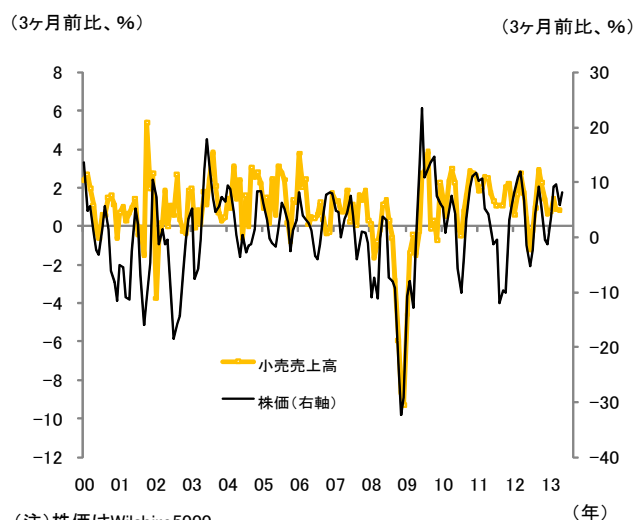
小売売上高の推移



(注)コア小売売上高は自動車ディーラー、ガソリンスタンド、建材・園芸除く。

(出所) Census, Haver Analyticsより大和総研作成

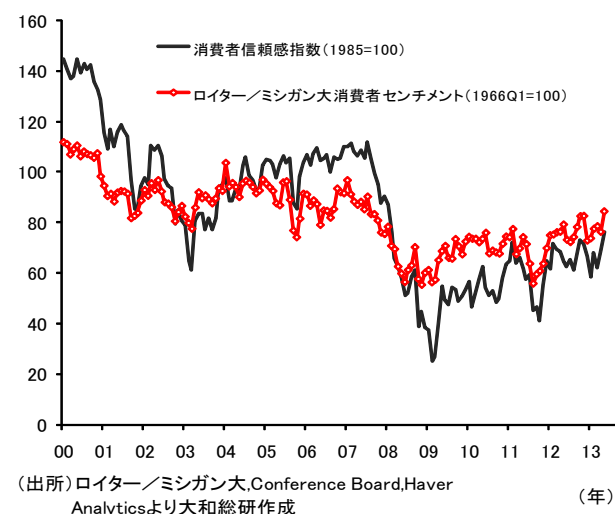
消費と株価



(注)株価はWilshire5000。

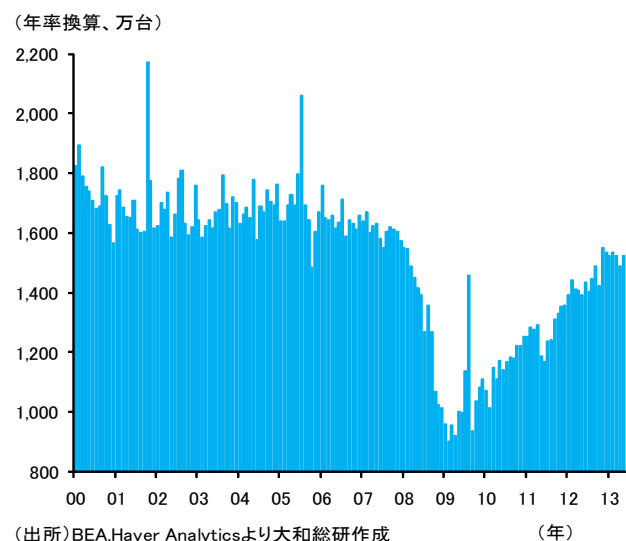
(出所) Census, Dow Jones, Haver Analyticsより大和総研作成

消費者マインド



(出所) ロイター/ミシガン大, Conference Board, Haver Analyticsより大和総研作成

自動車販売台数

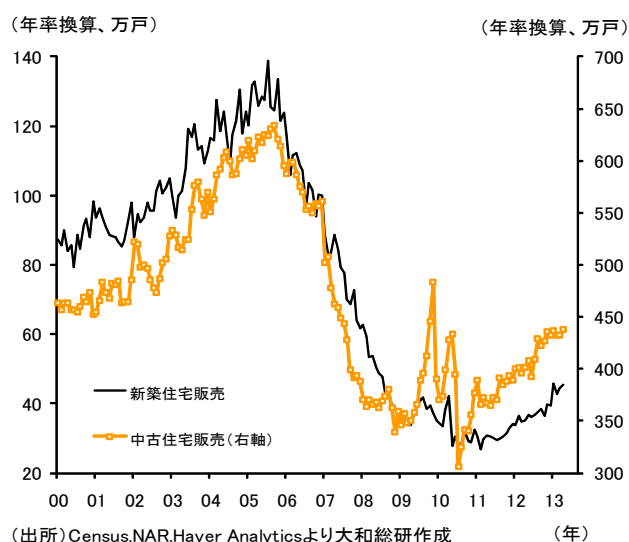


(出所) BEA, Haver Analyticsより大和総研作成

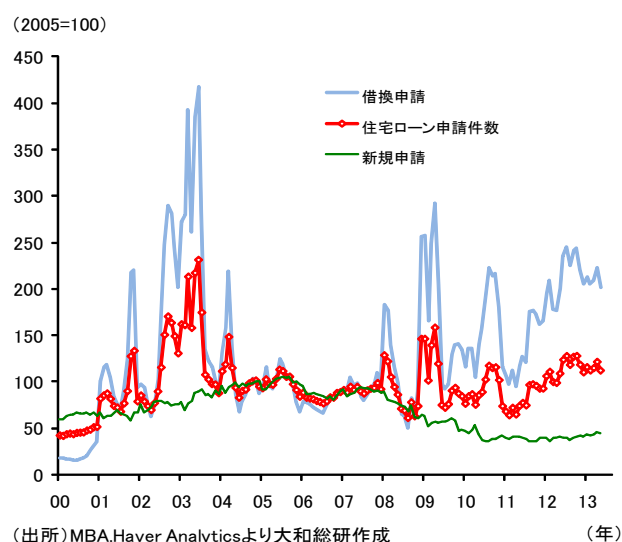
住宅市場

- ◆4月の新築着工は、年率換算 85.3 万戸で前月比 16.5%減と大きく落ち込んだ。
- ◆中古住宅販売（一戸建て）は、年率換算 438.0 万戸で前月比 1.2%増。
- ◆また、新築住宅販売は、年率換算 45.4 万戸で前月比 2.3%増。
- ◆住宅価格は、引き続き上昇傾向にある。

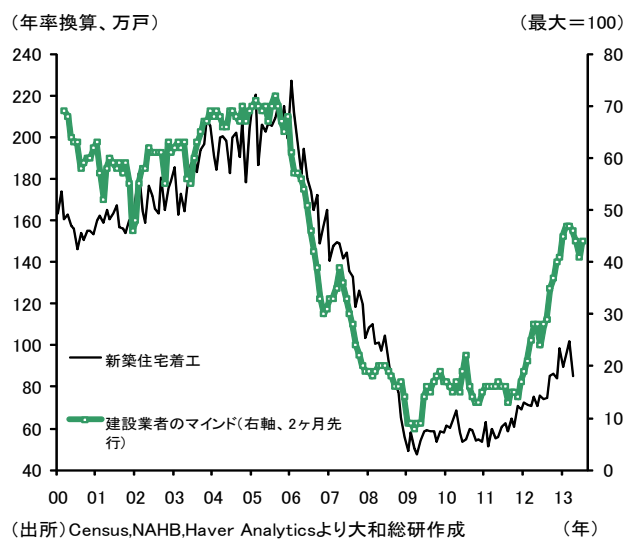
住宅販売（一戸建て）



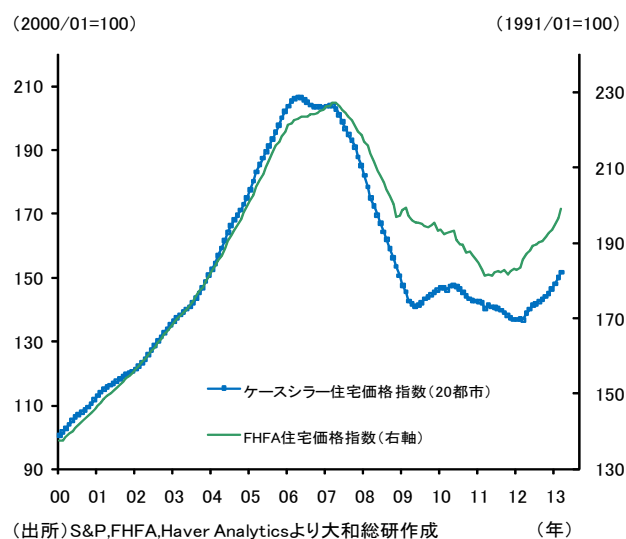
住宅ローン申請件数



住宅着工と建設業者のマインド



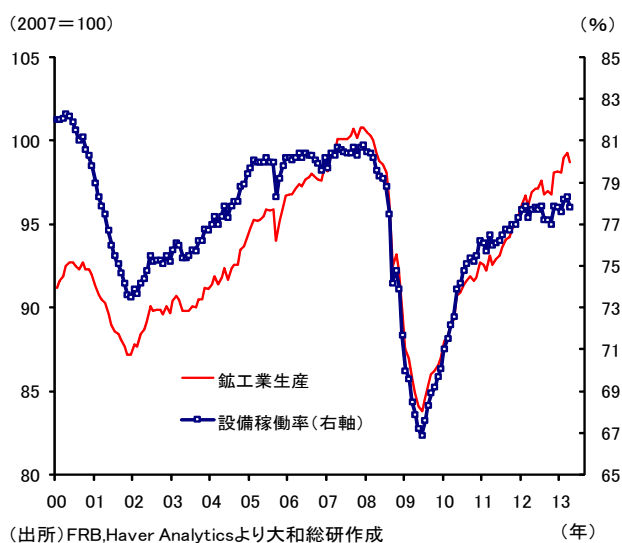
住宅価格



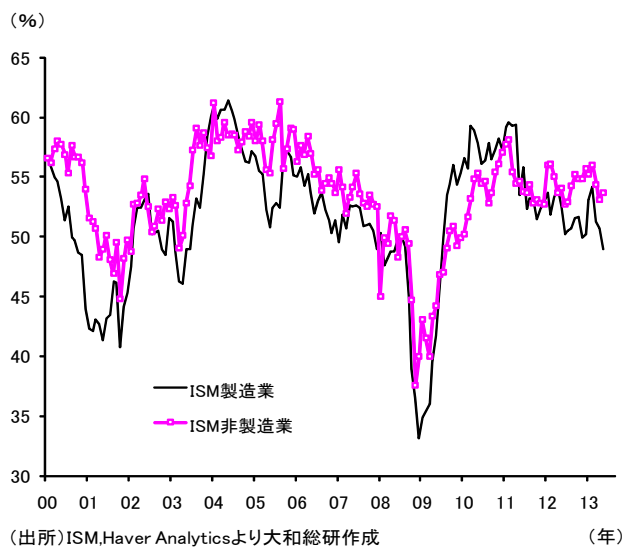
企業動向

- ◆4月の鉱工業生産指数は前月比0.5%減、製造業も同0.4%減となった。
- ◆4月の国防・航空機を除く資本財受注は前月比1.2%増。
- ◆5月のISM製造業指数は前月比1.7%ポイント低下し、2009年6月以来、約4年ぶりの低水準であった。非製造業指数は同0.6%ポイント上昇。

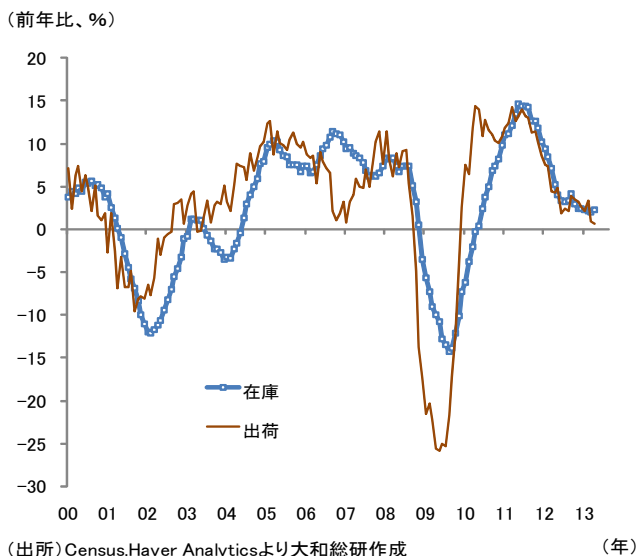
鉱工業生産と設備稼働率



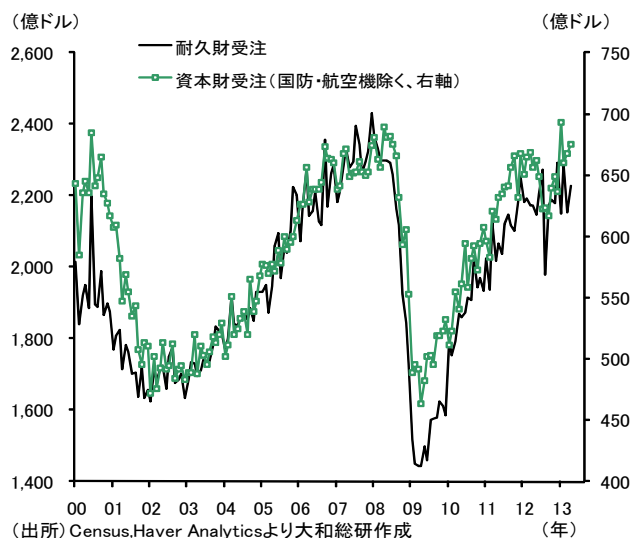
企業の景況感



製造業の出荷・在庫



耐久財受注

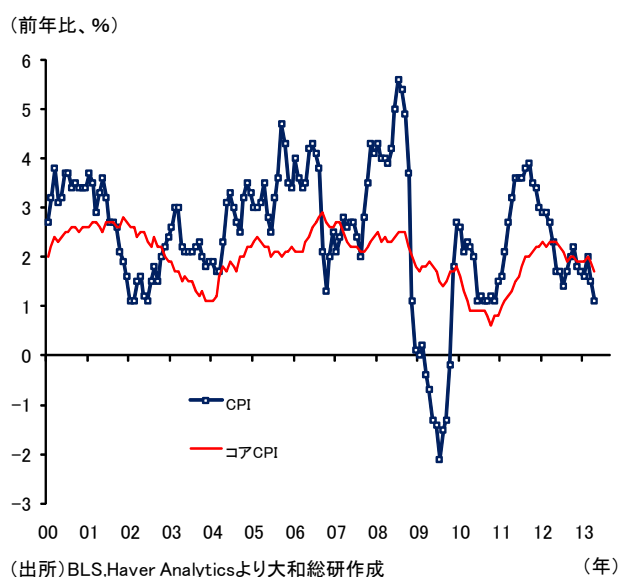


物価動向

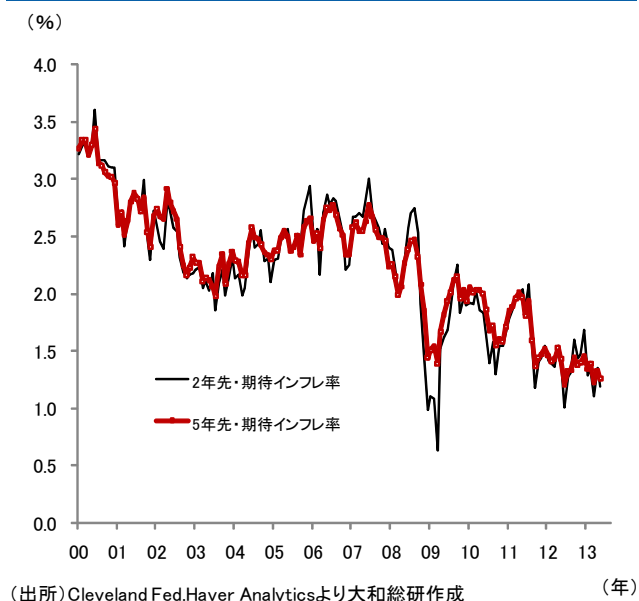
◆4月のCPI（消費者物価指数）は前年比1.1%増で、2010年11月以来最小の上昇幅となった。コアCPIは同1.7%増となり、2011年6月以来最小の上昇幅であった。

◆5月末のWTI原油先物価格は91.97ドル/バレルと、4月末から下落した。

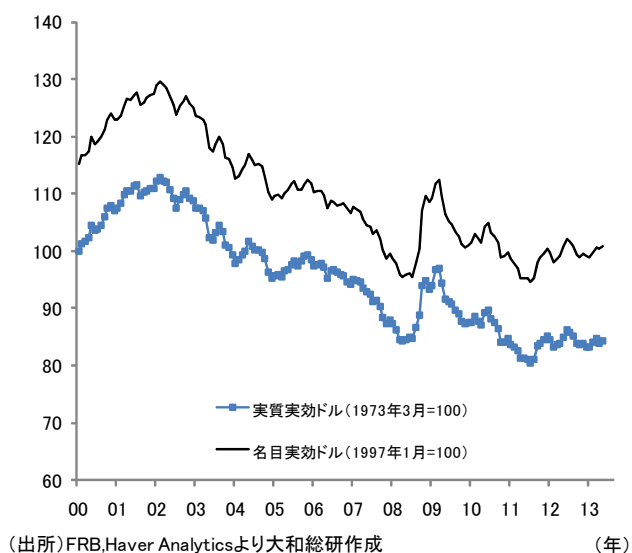
消費者物価指数



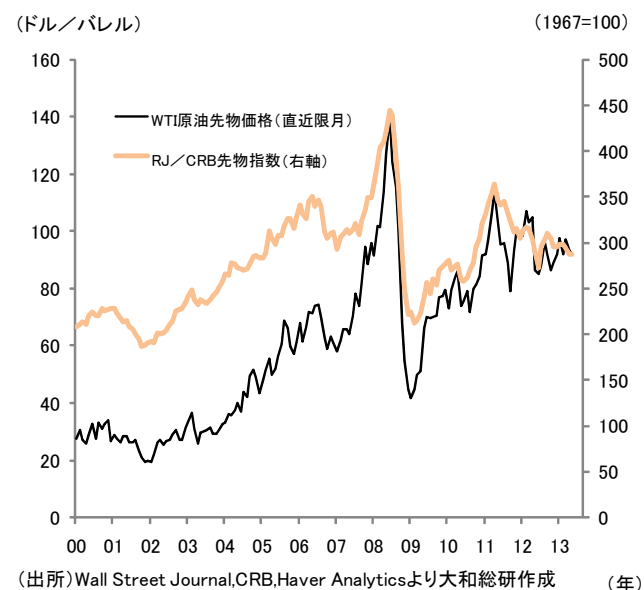
期待インフレ率



実効為替レート(ブロード)



コモディティ価格



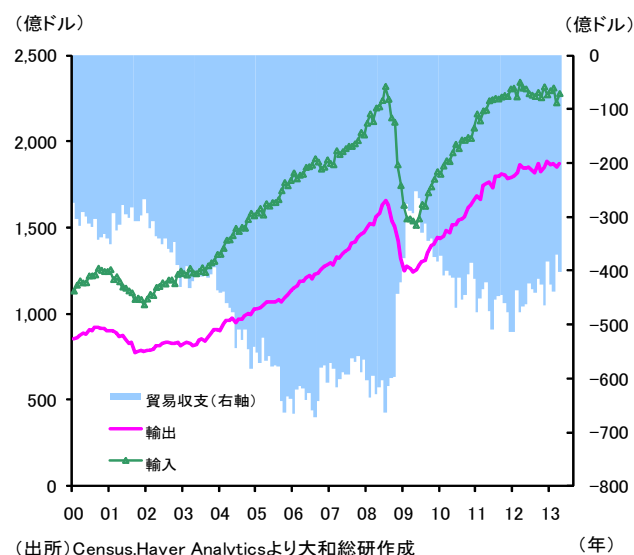
輸出入・経常収支

◆4月の貿易収支は403億ドルの赤字で、前月より赤字額が8.5%拡大した。

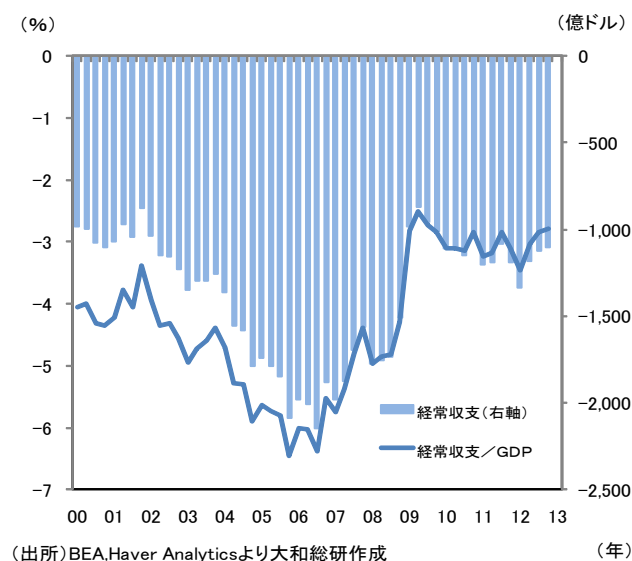
◆輸出は前月比1.2%増の1,874億ドルで、2012年12月以来の過去2番目に高い水準となった。輸入は同2.4%増であった。

◆地域別では、日本向けの輸出が前年比で減少した。一方、欧州からの輸入が5ヶ月ぶりに前年比増となった。

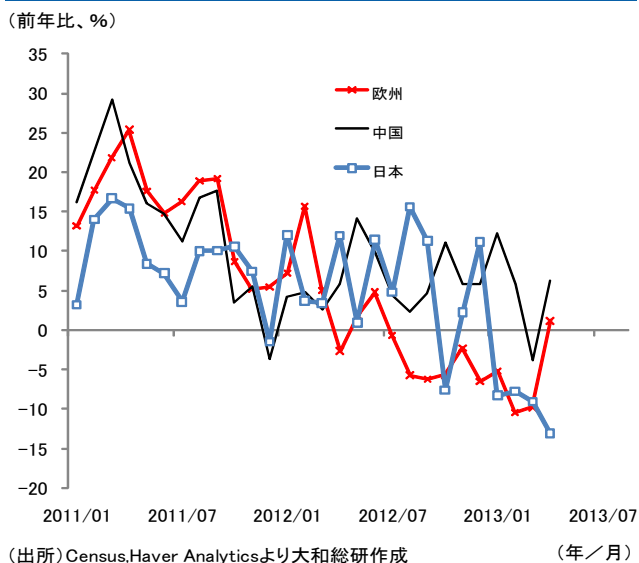
貿易収支動向



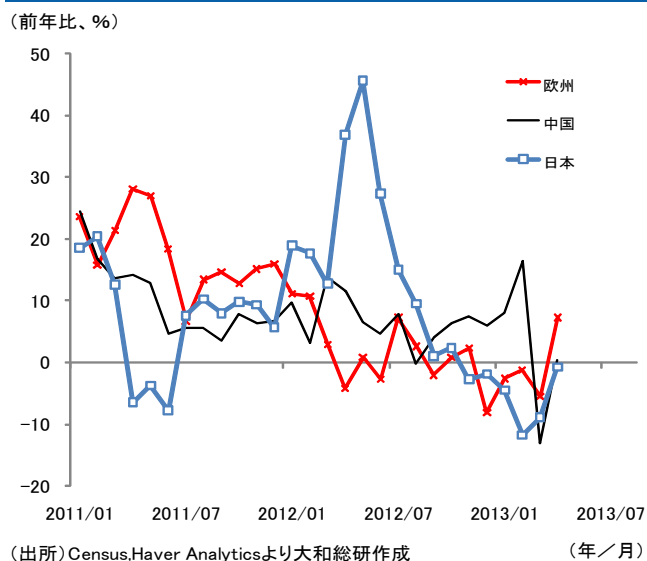
経常収支の推移



国・地域別輸出動向



国・地域別輸入動向



金融・財政

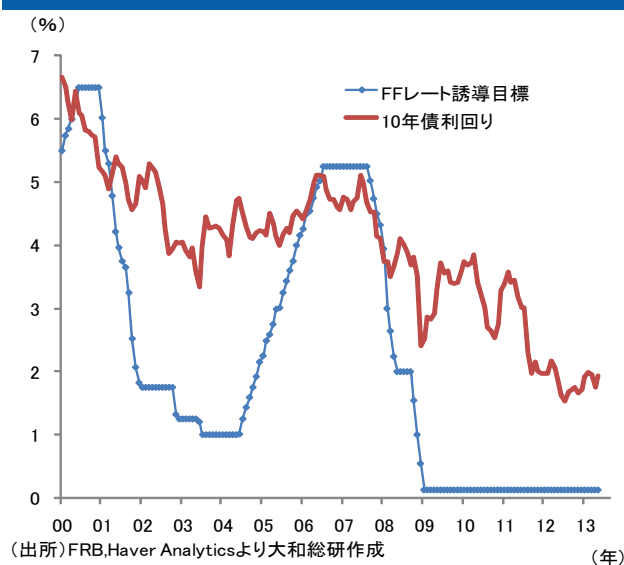
◆長期金利の5月平均値は1.93%と、4月平均値の1.76%から上昇した。

◆FRBの資産残高は2月半ばに3兆ドルを超え、直近の6月5日の週平均では約3兆3,500億ドルに達した。

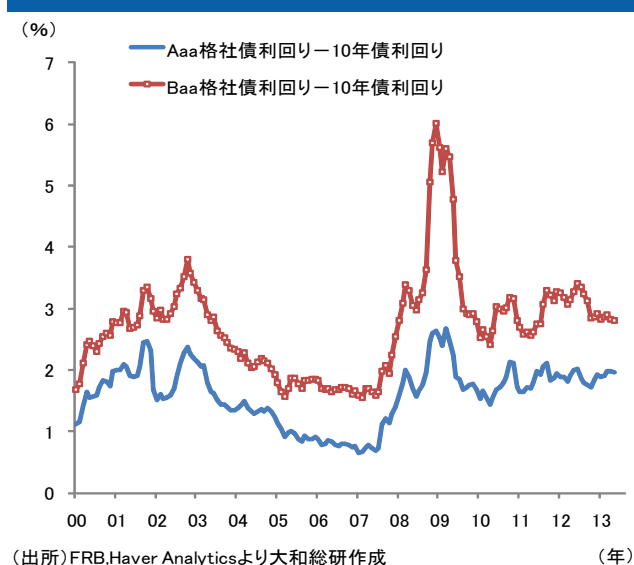
◆FRBによる米国債保有高は、直近の6月5日の週平均では約1兆8,900億ドルで、緩やかに増加している。

◆連邦政府の財政収支は引き続き巨額な赤字が続いているが、赤字幅が縮小している。

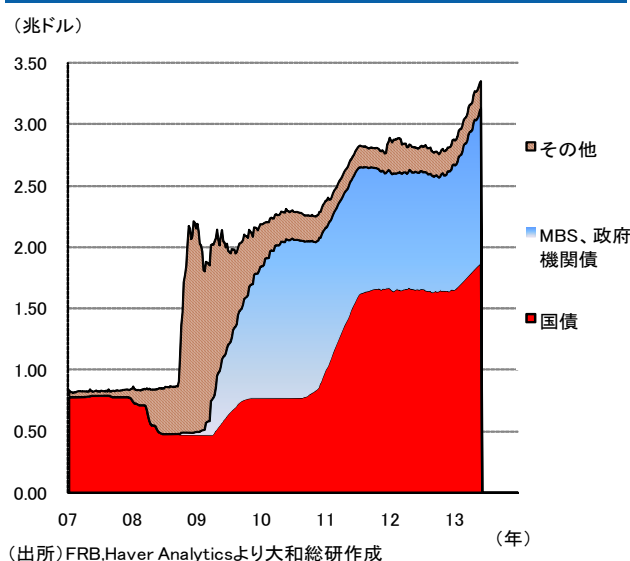
政策金利・長期金利



クレジットスプレッド



FRBの資産構成



連邦政府の財政収支

